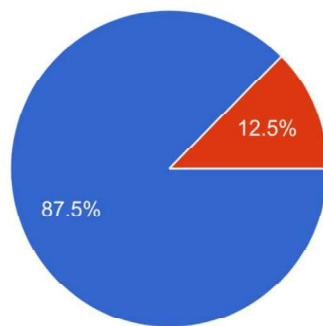


# 部活動アンケート

## 【管理職用】

### 2 部活動の維持・継続のための課題はありますか

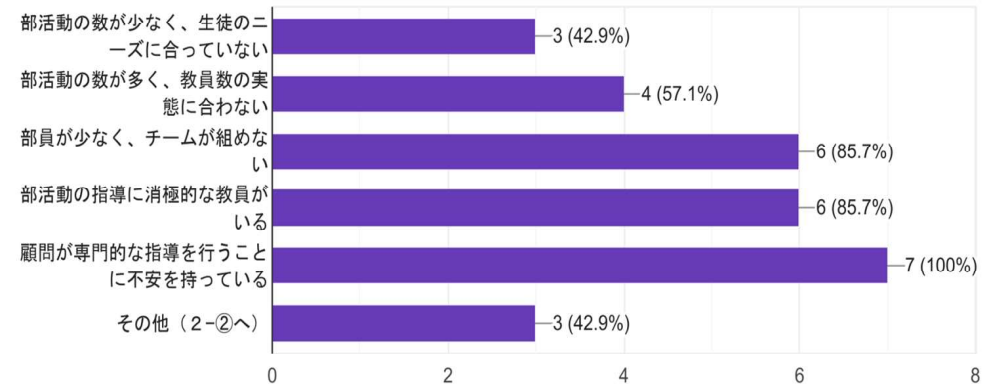
8件の回答



- ある (2-①へ)
- ない (4へ)

### 2-① どのような課題があると感じていますか。当てはまるものを下記から選んでください。(複数回答可)

7件の回答

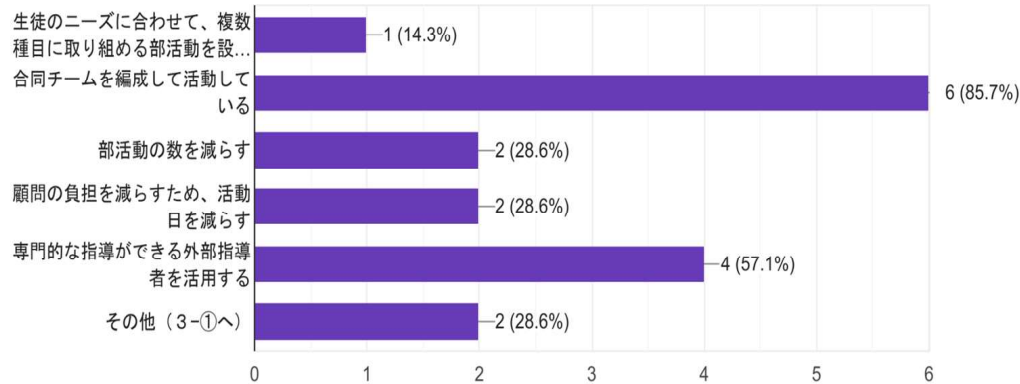


### 2-② 「その他」の内容について、具体的に記述してください。

- ・ 在校等時間に含まれる内容であるため、働き方改革が進まない
- ・ 現状は全員加入を原則としているが、加入したくない生徒がいる。また、部活動には加入したいが、県大会を目指すほど、一生懸命取り組みたい生徒と楽しく取り組めればよい生徒がおり、同じ部に所属していても意識の差が激しい。それが元でトラブルに発展することもある。
- ・ 部活動は、教員の善意、ボランティアで行われていること。
- ・ 部活動にやり甲斐を感じ、中学校教師を目指した動機になっている教師もいる。地域に移行されれば地域で活動をすればいいが、移行されていない現在、そういった教師のことも考えていかなければならない。
- ・ 教師の大きな負担になっている。
- ・ 勤務時間の超過に繋がっている。

3 課題解決のために取り組んでいることとして、当てはまるものを下記から選んでください。（複数回答可）

7件の回答



5

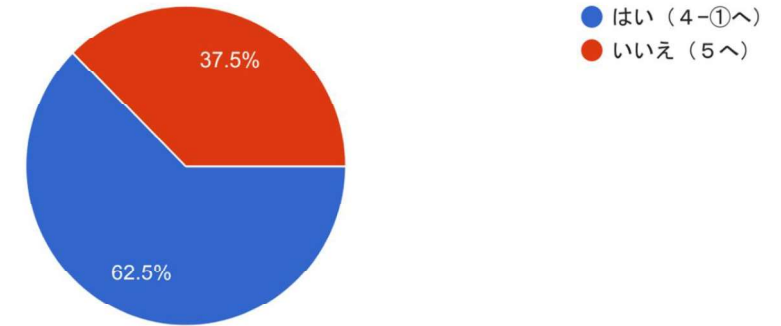
3-① 「その他」の内容について、具体的に記述してください。

- ・朝練習を行わないようする
- ・部活動を減らすために、廃部規定を定めた。
- ・野球部は男女の入部を認めている。

6

4 外部指導者を活用していますか。

8件の回答



7

4-① 外部指導者を活用している部活動の、週休日を含む週あたりの指導日数を教えてください。

- ・女子バレーボール部（体育館で活動できる日）
- ・女子バドミントン（土日）
- ・箏曲部（毎週金曜日）
- ・郷土芸能部（毎週火曜日）
- ・サッカー（試合や大会の日）
- ・女子バスケ（不定期）
- ・柔道（毎週火、木、土曜日）
- ・女子バレー部（毎週土曜日または日曜日 大会の日）
- ・男子バスケット（都合のつく休日の練習日 大会の日）
- ・テニス部（都合のつく平日）
- ・サッカー部（都合のつくとき）

8

4-② 外部指導者活用にかかる課題について以下の選択肢から選んでください。

6件の回答



9

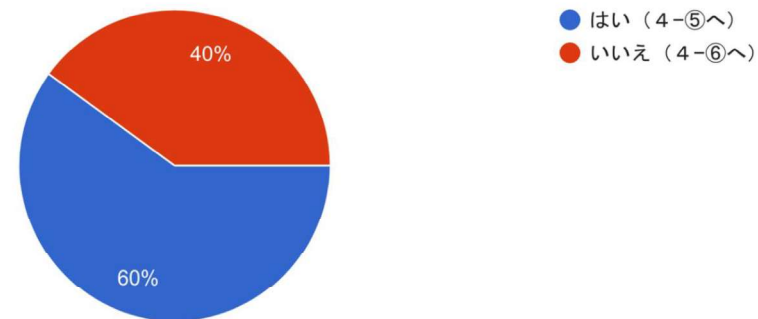
4-③ 「その他」の内容について、具体的に記述してください。

・現顧問が依頼した外部指導者であるため、特に問題ないが、顧問が変わった場合、指導方針の違いなどの課題が発生する可能性がある。

10

4-④ 外部指導者が活動中に怪我をした場合等の保険に加入していますか。

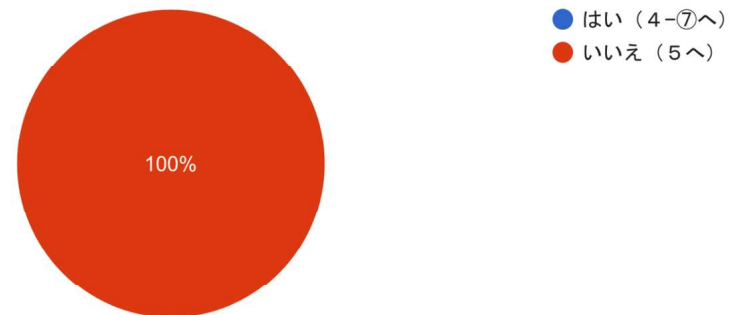
5件の回答



11

4-⑥ 外部指導者への報酬や謝金を支払っていますか。

5件の回答



12

## 5 今後の部活動の在り方について、お考えをご記入ください。その1

※あくまで一個人の考えです。保護者、地域の理解は必須条件とした上での考えです。

- ・「市」という単位で、専門の指導者を募り、クラブチームとする。
- ・「学校」という単位を超えて、選手の募集し、活動できるようにしたい。
- ・生徒の下校時刻及び移動時間を考えると18時くらいから2時間程度の活動ができるとよいのではないかと考えます。
- ・場所は、学校の校庭や体育館しか場所はないかと思う。外の活動については、夜の活動になることを考えると照明が設置されているグラウンドよい。なければ、照明設置のための予算どりが必要となる。
- ・例えば、サッカーは加須平成中と昭和中、野球は加須東中と騎西中など種目によって活動場所を決めて実施する。
- ・専門の指導者に教員も手を挙げてよいこととし、兼職兼業願を提出させる。
- ・活動を一生懸命やりたい教員ほど在校等時間の減少につながるのではないかと思う。

13

## 5 今後の部活動の在り方について、お考えをご記入ください。その2

- ・部活動加入については希望制とする。朝練習はなし。
- ・顧問を希望する教員は兼職兼業願を提出し勤務時間外の部活動時間及び土日の部活動時間について手当を出す。
- ・顧問が見つからない部活については派遣業者と提携して、経験のある指導者を配置する。
- ・指導者をつけるために、部活動の数を絞る。
- ・地域移行とするならば、夏休み等を短くして毎日5時間授業等にする。生徒は3時完全下校。部活動希望の生徒は地域や学校で部活動を行う。部活動のない教員は4時半退勤。顧問を行う教員は4時半以降手当を出す。基本は派遣業者と提携して指導者を確保し、地区を割り振って合同で活動する。とは書いてみたものの、なかなか難しい問題である。
- ・原則部活動への全員加入を見直さなければならぬ。(実態はどの学校も事実上運用)
- ・文化部についても、外部指導者は限られるので、運動部と同様に考える必要があると思われる。
- ・活動場所や時間、怪我の対応、生徒指導、外部指導者の選出など問題は山積みであるが次年度から進めるのに計画が見えない。

14

## 5 今後の部活動の在り方について、お考えをご記入ください。その3

- ・部活動の意義は大きいですが、本校だけでの部活動運営は持続可能な状況にない。本校は、このままの状況で生徒数が推移すると令和8年度には全校生徒数が80名、9年度は66名の予測である。本校だけでは今後の運営が難しい。部活動を存続するためには、中学校の統合や複数校での部活動運営が望まれる。また、部活動を行うに当たっては、顧問がつくことが望ましいので、働き方改革を進める上では、どうしても無理が生じる。部活動は学校から切り離すべきである。
- ・生徒全員加入制度の見直しが必要。
- ・部活動は必要だが、外部に委託すべき・基本的には、「オール加須」という単位での活動になると思われる。
- ・現在の顧問に兼業を認め、複数対応での運営にならざるを得ないと思われる。
- ・平日の活動がネックになる。当面は、平日については、現在のままの状態が続くように思われる。
- ・働き方改革の具現が求められる中、部活動に対して消極的な教員も少なくなく、今後学校における部活動への熱が冷めてしまうことが予想される。やる教員とそうでない教員との差が益々広がり、学校運営上バランスが難しくなる。

15

## 6 部活動を学校から切り離すことについて、お考えをご記入ください。その①

- ・結果として、教員の力を借りたとしても部活動を実施したい教員に限って、その力を活用するのであれば、指導者と生徒、保護者の思いがより合致しよい活動になるのではと思う。(お金はかかりますが)
- ・学校から切り離すとすると、学校対抗の大会ではなく、市町村対抗やクラブ対抗の大会となる。文化部もコンクールや作品展、科学展など同様である。そうすると大会やコンクールを主催する組織(中体連等)は、教員ではなくクラブや地域指導者を中心とした組織に変える必要がある。家庭の教育力や経済力が大きく影響することと、生徒が身近にスポーツや文化に接する機会が奪われることにもなることが考えられる。
- ・学校と部活動が切り離されるのは寂しい。切り離すのであれば生徒の活躍の場を部活動以外でしっかり設定する必要がある。
- ・学校から切り離すべきである。やりたい生徒は、見つけてでもやると考えられる。その方が競技力は上がる。オリンピックでメダルを取る競技は、体操、水泳など学校体育に依存していない種目が多い。働き方改革からも切り離す方が得策と考える。受け皿としては、運動系はすぐにでも整備されそうであるが、文化系は心配である。

16

## 6 部活動を学校から切り離すことについて、お考えをご記入ください。その②

- ・地域移行後、学校から部活の大会をなくし、中体連の組織は不要とする。大会に中学校名での出場はなくなる等、学校から完全に切り離さないと結局は学校任せになる。
- ・今回の地域部活動化については、働き方改革には大きな改善となるが、生徒の心身の健全な育成、学校における生徒と教員とのスパイラル的な信頼関係の構築という点においては疑問を抱かざるを得ない。
- ・長い間生徒指導と連動して担ってきたので、生徒指導上、生徒との関わりの点で懸念される。
- ・教えるプロとしての教員の本来の指導力が問われる。このことを教員はしっかり覚悟する必要がある。